

つばさ



佐野市立吉水小学校
第6学年だより11月号
令和4年11月1日

～ 最高のイレブン（11月）へと ～

11月になりました。だんだんと気温も下がり始め、冬の足音が聞こえてくるようです。さて、6年生も後半がキックオフとなっています。子どもたちは制限された環境の中、「思い出を作ろう」、「よい学級にしていこう」とポジティブに生活を送っています。11月ということでも「イレブン」。学級、学年、そして学校。最高のものにしていこうと6年生、頑張っています！！
依然として、コロナウイルス感染のリスクはあります。引き続き、三密を避けること、手洗い、マスクの着用等は、学校・家庭ともに気を付けていきましょう。

11月の主な学習予定

国語：「鳥獣戯画」を読む
社会：町人の文化と新しい学問
算数：比例と反比例
理科：大地のつくりと変化
音楽：思い出のメロディー
図工：はさみと紙のハーモニー
家庭：まかせてね 今日の食事
体育：なわとび 持久走の練習
道徳：手品師 等
外国語：Unit6「Let's think about our food.」



※ 予定ですので、変わることもあります。ご承知おきください。

お知らせとお願い

- 引き続き、お子さんの体調管理に努めていただき、毎朝、毎晩の検温をお願いします。
- お子様の安全確保の観点から、自転車に乗るときはヘルメット着用、遊びに出かけたときは16時30分には家にいるように、また道路ではなく、公園等安全な場所を選ぶように声を掛けてください。よろしくお願いいたします。
- 8日（火）、9日（水）に修学旅行が予定されています。詳細につきましては、お子さんを通してお伝えしますので、ご承知おきください。よろしくお願いいたします。
- 14日（月）～18日（金）は、ぐんぐんウィークです。中学校に向け、普段の自主学習につながり、継続して行える内容に取り組めるとよいと思います。よろしくお願いいたします。

ぐんぐんコーナー

「考え方を教える」

つい言ってしまいがちな、「まずは考えてみなさい。」
「工夫しなさい。」子どもにとっては何をどうしたらよいか分からないものです。子どもは考え方が分からないものです。

考え方を伝えていきましょう。ここで提案するのは「比べて考える」ことです。問いかける言葉としては、「〇〇と△△を比べてみて、同じ（違う）事はどんなこと？」です。比べてみることでそのものの特徴が見えたり、規則性などを見付けたりするきっかけになります。

ぐんぐんコーナーPart2

「おうちでプログラミング」

「プログラミング教育ってどんなこと？」と思う人も多いのではないのでしょうか。

パソコンでプログラミングを組むだけが全てではありません。朝起きてから、学校に行くまでの活動や料理の手順を考えることもプログラミング教育の一つです。言うなれば、スポーツ選手もやっている「ルーティン」のようなものです。作業手順が明らかになることで落ち着いて過ごすことができる「おまもり」にもなります。ご家庭の中で是非意識してみてください。

ポジティブコーナー

「どうしよう」ではなく「こうしよう」

一文字違うだけで大きく違います。気持ちの持ち様や考え方は、自分の行動やパフォーマンスに大きな影響を与えます。その素地を作っていくのが小学校段階です。あらゆる活動において、「こうしよう」という自分の思いをもつことが大切です。そのために、「自分の考えをもち続けること」と「失敗したときにどうするのかを考えておくこと」が鍵です。これからの時代は想定を超えるものが次々と起こります。そういった場面に遭遇した時に慌てることなく、しっかりと対応できる人を育てたいですね。

※この学年だよりは、11月1日（火）より学校ホームページにも掲載されます。